

## 低温室の温度が下がらない時

■ 冷却コイルに霜付(フロスト)が発生している可能性があります。

⇒低温室の温度がスムーズに下がらなくなった場合は、手動で霜取りを実施したり、霜取りサイクルの間隔を短くしてください。

※低温室のデフロストは温風により定期的に行われます。デフロストの動作順序については下記参照。



※霜取設定AUTOの場合のデフロスト間隔

- ・2ゾーン試験の場合：1回/5日(120時間)
- ・3ゾーン試験の場合  
低温さらし温度が-55℃ 以上の場合：1回/3日(72時間)  
低温さらし温度が-55℃ 未満の場合：1回/1日(24時間)

※上記のAUTOによるデフロスト間隔は目安になります。

試験条件、扉の開閉、密閉不十分なケーブル孔による外気の侵入、経年劣化等により霜付が多くなります。

AUTOでは霜付が解消されずスムーズに運転ができない場合、MANUで任意のサイクル値を設定して霜取り間隔を短くしてください。

なお、霜取りサイクル設定は運転中でも変更可能です。

※オプションでホットガス制御を付けている場合、デフロスト間隔を長くすることが可能です。

設定方法についての詳細は取説をご確認ください。

■ 冷凍機の能力が低下している可能性があります。

⇒冷凍機の運転圧力をご確認の上、弊社カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。

冷凍機圧力計は装置右側面より確認できます。

